

ひかしの

平成9年10月15日

No.48

発行 東野公民館



東野文化祭

11月2日(日) 午前9時～5時

11月3日(月) 午前9時～3時

ところ 東野公民館

東野歌舞伎大会

11月24日(月) 午前11時開演

ところ 東野小学校体育館

文化祭を

迎えるにあたって

東野文化祭実行委員長 篠原佳昭

最近の生活を見ますと、私たちはあまりにも歴史や伝統文化を粗末に扱いすぎたのではないでしょうか。そのため日本人の美風や美德、そして先人の生活の知恵さえも失われ、外国の模倣や都会への追従だけが文化だと錯覚してしまった感さがあります。

また、個性のある地方独自の文化が衰えてしまったために味気なく、むなしさを生活のなかに感ずるような気がいたします。

これからの社会は、住民お互いが温かい心のふれあいを通じて、豊かな人間関係を回復し、生きがいに満ちた生活を営んでいくことができるよう文化意識を高めるとともに、心の広い人間性を養っていくことが必要でないでしょうか。そのため吾々が郷土の自然と風土、歴史と伝統に根ざして培われ、土の香り豊かな地方文化を保存伝承し、更に発展させるとともに、生活そのものが生涯学習の場でありたいものです。

皆様方が日常趣味で作ったり集めておられるものなど何でも結構です。自分の得意な分野で文化祭に参加、協力いただけたら幸甚に存じます。尚、文化祭には是非公民館に足を運んでいただき展示品の力作を御観賞くださいますようお願い申し上げます。

私たちのふるさとづくり

生涯学習 出前講座

平成八年十月から、生涯学習によるまちづくりの一環として「恵那市出前講座」がスタートしました。

この制度は、普段の生活の中で皆さんが知りたいと思う市の事業や施策等について、市の職員がその専門的立場から講師となって皆さんの地域へ出向き、お話を届けます。

東野では、東野開発振興会をはじめ各団体のご理解をいただき、試行期間中から「生涯学習って何だろう」「ごみ減量とリサイクル」「恵那市の未来を聞いてみよう」の三講座を開催しました。スタート後は、各種団体やグループなどで積極的に様々な講座が開設され、活動や暮らしに生かされています。

今年度東野公民館では、「自から学び、喜びをもつことのできる人生づくり」と「お互いに力を合せて、住んでいることのたのしいふるさとづくり」を目的に恵那市の出前講座をより多くの方に、幅広く活用していただける様に推進していきたいと思います。先日、アンケートを配布

いたしました。皆様の要望に答えられるように講座の開催方法やメニューなどを考えていきたいと思っておりますので、要望や意見等をお寄せください。

出前講座は

◎各分野に渡る41講座が用意されていて、平日・休日を問わず、朝十時から夜九時までの時間帯で行うことができます。

◎申し込みは、生涯学習研究所です。個々に講師をさがしたり、お願いしたりする必要はありません。もちろん講師料は無料です。

◎原則として十名以上で申し込みができます。自治会や各種団体・グループ等の催しの中に取り入れたり、気の合った仲間などで気軽に言うことができます。詳しい資料はすでに各戸に配布してありますが、公民館にも用意してあります。

出前講座に

参加して

生涯学習って

何ですか

毎月の組の婦人会の集りでの時、いつもは、お茶にお菓子をつまみながら自治会の連絡や集金等をし、世間話をし、折、出前講座をお願いして、生涯学習研究所の方に来ていただきました。自分では、生涯学習というのは、行政の仕事でそれ自体も高齢者の余暇の過ごし方なのかな？とぐらいに思っていた。でもパソコンを使い画面表示して、説明していただいて自分の考えがまちがっていたという事に気がきました。少しでも自分の身の回りの生活環境、公共事業に関心を持ち自分自身を向上させていく事が出来るかという手助けをしていただいたのが生涯学習であり、出前講座を利用して、いろいろな知識が得られるのだという事が、わかりました。

井の下婦人会 伊藤日美

ブルーリバー

作戦のすすめ

(生活排水対策のすすめ)

上流に当る、飯沼地内にゴルフ場ができた機会に、東野地区飯沼川公害対策協議会が発足されました。以来続けて飯沼川の水質検査を行って来ました。検査結果表を見ても、河川排水や、環境用語にも知識が乏しく、その解明も不十分で、勉強会が必要だと思ふ矢先、この出前講座があることを知り、一般住民の方々にも呼びかけ講座を開くことができました。

水に対する知識、河川の汚染状態やその原因、防止対策の必要性、それに環境用語の解説等多岐に亘って勉強をすることができました。又生活排水対策の必要性も強く感じ取りました。

これからは、今まで行ってきた河川の水質検査と併せ、生活排水の末端に当る下流河川も調査し、今年度中にこの講座を再度お願いし、住民全体で生活排水対策を進めたいと思ひます。

飯沼川公害対策協議会

三宅康男

市内施設

ちよつと見せて

(消防署)

「僕、消防車に乗っちゃった」
「すくすくクラブ」恒例のふれあい遠足に、今年は、消防署見学を取り入れました。

日頃、消防署の前は、通っているものの、消防車や救急車を近くで見るとは初めて、運転席にも乗せてもらい、ちびっこ消防士さんは、大満足！あまりの大きさに、びっくりしていました。

子供達は、大喜びでした。
東野すくすくクラブ 足立純子



国民年金

あなたの“？”に

お答えします！

出前講座「年金の話と相談」に参加して

出前講座資料より

※公的年金制度↓国民年金

(基礎年金)・厚生年金・共済組合

※みんなが国民年金加入者(自営業者の年金から国民の基礎へ)

第一号被保険者：自営業・学生など(二号三号以外の六十歳未満)

第二号被保険者：厚生年金・共済組合加入者

第三号被保険者：第二号被保険者に扶養されている配偶者(サラリーマンの妻)

※現行の年金制度の仕組み

老齢年金：老齢基礎年金(国民年金) 老齢厚生年金(厚生年金)

障害年金：障害基礎年金(国民年金) 障害厚生年金(厚生年金)

遺族年金：遺族基礎年金(国民年金) 遺族厚生年金(厚生年金)

遺族年金：遺族基礎年金(国民年金) 遺族厚生年金(厚生年金)

共済年金もあり

国民年金独自給付：付加年金・寡婦年金・死亡一時金

など 年金にはいろいろの種類・仕組みのある事を知った反面、公的年金支給額が少なすぎ老後がとても心配です。

東野婦人会 西尾 孝

市内施設

ちよつと見せて

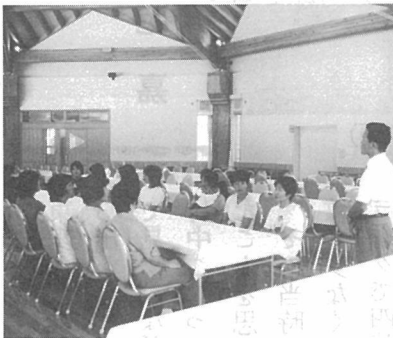
(給食センター・恵那北中学校)

給食センターでは、床は、従来の水で流す方法ではなく、一般家庭のようにビータールになり、軽装で作業しやすくなりましたが、扱う食品ごとに手袋を替えたり、揚げ物の温度測定等、O157や細菌から守るため、きめ細かな管理がされていて、改めて職員の方々のおかげで、安心でおいしい給食が食べれるのだなと感謝の気持ちでいっぱいになりました。

北中は、豊かな自然を上手に取り入れ、明るく空間の多い建物で、気分が和らぐ感じでした。

東野幼稚園家庭教育学級

長谷川加代子



こんな出前講座は

いかがですか

環境

ゴミの問題、

みんなで一緒に考えよう

ごみ減量と

リサイクル

川をきれいに

美しくするために

ブルーリバー

作戦のすすめ

トイレやお風呂の水が

こんなにきれいに

下水処理って

どうするの？



歴史

今に残る中山道の史跡を

探訪しよう

中山道

ふるさと探訪

(現地説明)

千百年の

眠りからさめた正家庵寺等

わたしたちの

文化財

(現地説明)

申込み・問い合わせ

東野公民館

TEL 26-2555

お願いと思い出

東野歌舞伎保存会会長 三宅一嘉

このたび、私のような若輩者が伝統ある東野歌舞伎保存会会長をお引受することになりました。先輩会長さん方々が築いてこられた東野歌舞伎を次の世代へと継ぐべき努力をいたしますので、皆様のご指導とご協力をお願い申し上げます。

この場を借りて、東野の方々にご挨拶を申し上げます。

私は昭和の初期に生まれ、戦前の教育を受け終戦を迎えました。国敗れて山河あり、何もない時代から今日の文明科学の時代へと、生活させていただいて参りましたが、本当に良かったと思います。第二次世界大戦は節約に節約を重ね、御国のためとがんばり小学校の運動場は開墾してサツマイモ畑となり、名古屋の小学校の児童は父母の元から離れ、宗久寺へ疎開し集団生活をしていました。恵東座は栈敷を取りこわして工場とな



恵東座の歌舞伎風景（昭和35年頃）

り、終戦を迎え、食糧難で御飯が食べられずサツマイモが昼のお弁当で家では雑炊やすいとんを食べるの生活でした。そんな生活が次第に良くなりかけた頃、村の祭りや青年団が主体で寸劇や歌舞伎の復活がありました。幸いに東野は地元伊藤豊さんという師匠がおられ、衣装屋を行ってみえたので

大変に都合良かったようです。恵東座で二日間の上演では朝早くから出かけて行き場所を取り、座敷で見物しながら割り子弁当を食べ、村中こぞって楽しいお祭りであったことを思い出します。

その当時は道路も砂利道で車の数も少なく、名古屋へ行くのにトラックで四時間かかっていました。その道路も完全に整備され、東野小学校も新しく建てられ、夢のような故郷が出来上がってまいりました。貧しい時代からなんでも揃う富の時代へと皆さんの努力のおかげで素晴らしい発展をとげ、現在の文化生活が営まれるようになりました。そんな移り替わりの時代を生活できたことが私の心の中に良き思い出としてえよみがえってまいります。何も娯楽のなかった時代に村芝居は秋の祭りとして継承され一世紀が過ぎようとしております。主従の情愛、喜怒哀楽など心に残る情景が今日に受け継がれている歌舞伎こそ伝統文化の伝承であると思います。二十一世紀は心の時代と言われていますが、豊かな心を育てるためにも、歌舞伎

の継承は大切であり、皆さんの手で大きく守り育てていただきたいと思っています。

この東濃地方は地歌舞伎の盛んな所で、現在二十七の保存会があり、全国一を誇っております。飛騨美濃歌舞伎の名誉顧問である市川遠之助さんは「私はかねがね、瑞々しいエネルギーをもつ地歌舞伎に魅せられており、日本一盛んな岐阜県にたびたび訪れ、その度に現在中央の歌舞伎には見られない型を拝見して大変勉強させていただいております。」と語っております。又、恵那市では毎年新春に伝統芸能大会があり、東野、三郷、飯地の歌舞伎を文化センターで上演を致しております。皆様より激励を受けて、役者一同好演をして頑張っております。今一度皆様方のご協力で東野歌舞伎がますます活躍出来ますようお願い申し上げますとともに、役者やスタッフとしてご参加下さいますようお願い申し上げます。

悠々と太極拳を

太極拳同好会 田口美智子

何年前か、テレビで太極拳を見

ました。中国の古い拳法の一つで
今は、医療運動として盛んですが、
そのゆったりと流れるような動き
になんとか魅力を感じました。

しばらくして、中公民館の講座
に太極拳があることを知り受講す
ることにしました。

練習では先生の動きをひたすら
真似します。いろいろ説明してく
ださっても一向に呑み込めず「自
分でやってみてください」と言わ
れても、文字どおり手も足も出ま
せんでした。同じような動作をし
ているつもりでも傍目には奇妙な
格好の踊りぐらいにしか見えなかつ
たと思います。

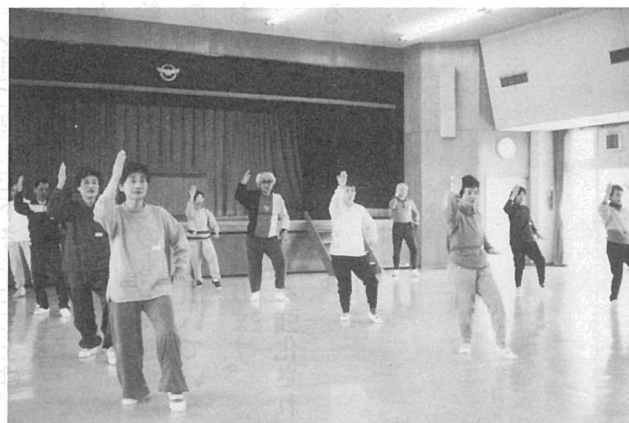
また、動きの型には単鞭(ダン
ビエン)、雲手(ユウンショウ)、
その他鶴、馬、雀、虎、蛇など動
物の文字の入った意味ありげな名
前がついていますが、これがまた
一向に覚わらないのは、老化し

じめた頭のせいなのでしょう。

そのうち、先生がお家の事情で
辞められました。幸にもその時は
東野にも講座ができていましたの
で仲間に入れていただきました。

東野公民館の雰囲気はとてもよ
くて、軽い準備体操のあと、シル
クロードを思わせるような美しい
曲が流れはじめると、会場の空気
が一層静まります。少し深く息を
吸い込みながらゆっくりと腕を肩
の高さまで上げ、静かに息を吐き
ながら腕を下ろす……。また、両腕
を左右にいったいどのぼしてから
静かに下ろし……。など、いくつかの
動作を呼吸に合わせてゆっくりとく
り返していると、ほんとうに心身
共にリフレッシュされてゆくよう
な気がします。

これが気功だそうで、気を鎮め
て精神の鍛練をすることにより、
初心者でもそれなりの雰囲気を持っ
て太極拳に臨めるように、という



ことなのだそうです。(ちなみに
曲のテープは講師の林先生苦心の
オリジナルとか。)

今は二十数名の会員の大半が二
十四式を終え、四十八式太極拳を
習っています。年齢を問わず誰に
でも出来る健康法ということでも、
それぞれが自分にできるだけの動
きをします。でも習う時の気持は
一つのように皆熱心です。

前回は先生が説明してくださつ
たことを、一人の方が無心に練習
していました。それを全員が注目
していました。はっと気づいて、

恥ずかしがるその人に拍手が湧き
ました。誰もが心の中でその人と
同じ動きをしていたのだと思いま
す。その人も共に笑い合いながら、
とても和やかな一時でした。

東野公民館の太極拳講座も規則
に従い今期で終りになります。もつ
と続けたいという声が多く、これ
からは同好会として練習してゆく
ことになりました。

膝をゆるめた姿勢でゆっくりと
体の重心を移動させることはかな
り大変なことですが、すこし頑張っ
て努力することに意味があるので
と思います。

難しい、分らないと言いながら
も今日まで続けてきました。いつ
か悠々と太極拳を楽しめる日を夢
みて、皆で和気あいあいと先生の
言われる「心と体のバランスのと
れた健康づくり」に励みたいと思
います。



花の絵ハガキ

水墨画講座 永野博子

私は子供の頃から絵らしき絵は一枚も画くことなく五十坂を越え、何か趣味でもと思っていた矢先、東野公民館で水墨画講座が、吉村茂夫先生を講師に開講されることになり、一抹の不安がありましたが入講しました。

先生はいつもにこにこ笑顔で親切に指導して下さい、「他人がどう思おうと、自分が一番上手だと自分で誉め、楽しく画くこと」と云われます。楽しい教室です。同一教材でも個人個人で随分と異なった絵になるのは楽しいことです。私は墨の濃淡、又筆の使い方を丁寧に教えて頂いても、頭では理解出来ても、手は理解してくれません。

先生のかかれた軸、色紙、絵ハガキ等、折々色々の種類の絵を見せて下さいます。私は段々と絵を画くのが楽しくなってきました。いつの日、自分自身で満足の出来

る絵が一枚でも画けたら、こんな喜ばしいことはありません。

一例ですが紹介させて頂きます。私の親友が、この夏検査、そして入院手術しました。親友は私よりも十才位若く、明るく聡明な人です。私はじつとしていられなく、家に咲いている花を、何枚も何枚も画きました。そして、毎日のよ



うにハガキに花の絵を画き、一言二言添え書きをして送り、退院の前日、見舞に行きました。

彼女は、明るい笑顔で私が出した絵ハガキを持って談話室で私を迎えて下さいました。全部机の上に並べ、「私は、これが一番好き、二番目はこれ」と喜んで下さいました。また同室の入院している方々と共に楽しみにしていたとも云って下さいました。下手な花の絵ハガキですが心が通じました。

親友が気づかって下さったとは云え、ほんの一瞬でも花の絵ハガキを見て喜んで下さったことは、ハガキを送って、本当によかったと思いました。こうしてハガキに絵を画いて送れたのも公民館講座の水墨画に参加させて頂いているおかげだと感謝しております。

今後公民館活動が増々強化される事を望んでおります。有難うございました。

講座に参加して
みませんか

後期は、十一月から公民館講座を開設します。

- ・やさしい水墨画
 - ・季節を楽しむ園芸
 - ・いきいき体操
 - ・なつかしい童謡
 - ・書道
 - ・アートフラワー
- ぜひ、ご参加ください。

また、短期講座を開催する予定です。皆さんのご意見やご希望等がありましたら、公民館までお知らせください。

編集雑記

「トイレのスリッパを揃えて出る」「椅子を整えて帰る」など、後の人のためにといった気持ちがあれば出来ることです。

二十一世紀のために身近に出来ることから取り組みたいものです。

平成九年度 前期事業報告

生涯学習・青少年育成

六月十二日（木）

青少年育成研修会

総会に併せて東野青少年育成会議の研修会を開催しました。

講師に市社会教育課青少年係長丸山優先生を講師にお迎えして「青少年に対する有害環境」についてお話をうかがいました。

七月十二日（土）

生涯学習講演会

「いきいき人生」

岐阜県警察本部講師、筒井敬一先生をお迎えして、子育てのことから老後のいきいきとした暮らし方まで楽しい話を伺いました。

七月十八日（金）

映画会

小学校PTAが主催して、阪神大震災のなかから、明日を見つめて成長する子どもたちの物語をアニメにした「地球が動いた日」が上映されました。



毎月十七日

地域美化活動

朝八時から道路やその周辺に落ちているゴミや空き缶などを拾いました。

また、地域を美しくするボランティアグループでは、恵那市まちづくり基金市民活動の助成を受けて県道阿木線と国道二五七号線に「ゴミすてないで！」の看板を設置しました。

講座

季節を楽しむ

園芸

元恵那農業高校の長瀬勇雄先生をお願いして園芸講座を開設しました。

園芸の基本から習い始め、風蘭の鉢植やイワヒバの石付け、さつきの剪定などを教材を使って習いました。

短期講座（三回）

遊びごころで

絵を楽しみましょう

講師 吉村茂夫先生

大人も子供も一緒になって思い思いの絵を描きました。

第一回は、絵の具を使ってうちわに絵を、二回目は阿木川ダムへ写生に、三回目は白地の皿に呉須を使って絵を描きました。描き上がったうちわと写生は公民館ロビーに展示しました。絵皿は文化祭に展示する予定です。

短期講座（三回）

ふるさとの歴史入門

第一回 陶芸の道 遙かなり

講師 各務周海先生

恵那地方の陶芸の歴史を平安時代、鎌倉時代、幕末の頃などに分

けて、その時代の技術や特色について話を伺いました。

第二回 岩村三万石の歴史

講師 小川元庸先生

岩村藩の歴史や佐藤一斎の生涯、下田歌子のことなどについて習いました。

第三回 郷土で育った画人

講師 可知収先生

江戸時代から現代に至る恵那地方の画人のことについてそれぞれの画人の軸をみながら生き方や絵の特徴などについて習いました。

生活学級

七月二日（水）

恵那市の施設を見学

婦人会が中心となって給食センターやリサイクルセンター、新しく出来た恵那北中学校などを見学しました。

八月三十一日（日）

恵那の唄を

歌いませんか

老人クラブ女性部が中心になって企画し「ホッチョセ」「恵那峡音頭」「東野音頭」などを石居粗山先生と多歌寿会の皆さんに教え

ていただきました。

すくすくクラブ

（乳幼児学級）

毎月第三月曜日

小学校の校長先生から子育てについて話を伺ったり、消防署に見学に出かけたり、各地域合同の講演会に参加したりしました。

ふるさとの

昔話と映画会

ブルの後に子供たちが公民館に集まって、東野の昔話を聞きま

した。

八月五日「おかいこさま」足立勇さんが東野で盛んだった養蚕や蚕種のことを話してくださいました。

八月六日「阿木川の川遊び」

土方和子さんが子供の頃に阿木川で浮き袋の変りにヒョウタンを腰にまいて泳いだ思い出などの話をしてくださいました。

八月八日「馬と暮らし」

土方嘉章さんが中山道の助郷のことや関東大震災の時の馬の様子などを馬の鳴きまねをまじえて話してくださいました。

生涯学習地域づくり 東野文化祭 募集します

作品募集

絵画・書道・写真・高齢者の作品・子供の作品・菊・盆栽・山野草
陶芸・手芸・切り絵・はり絵・アイデア作品・木工品・めずらしい野菜・
花・その他皆様のつくられた作品
古美術品・骨董品など……観酔会

出展募集

野菜・花・衣類・日用品など

参加募集

囲碁大会 11月2日(日) 午前10時
俳句大会 11月3日(月) 午前10時

健康チェック受付中

11月3日(月) 午前10時～12時 午後1時～2時
健康増進車「元気くん」が来ます。

- | | |
|------------------------|-----|
| ① 体力・健康度測定(対象年齢20～60才) | 30名 |
| ② 食生活チェック | 20名 |
| ③ 骨密度測定 | 20名 |

1人2種類まで申し込みできますので希望のものをお選びください。

◇申込み用紙は公民館にあります。

◇各定員になり次第しめきります。

作品の搬入 11月1日(土) 午後1時

作品の搬出 11月3日(月) 午後3時

上記の申し込み、お問い合わせは東野公民館まで ☎26-2555

東野文化祭実行委員会

